

かがみあそび

中央区教育広報誌 No. 80

ホームページアドレス <http://www.city.chuo.tokyo.jp/index/005129/index.html>



東根市よりサクラランゴをいただく会(豊海幼)



運動会(佃中)

教育委員会の動き

第五回定例会

(平成15年5月15日開催)

(可決した議案)

- 中央区スポーツ振興審議会委員の任命
- 中央区スポーツ振興審議会への諮問

(報告事項)

- 本区小中学校における不登校・いじめの状況
- 平成十五年度中学生海外体験学習

- 平成十四年度区立中学校卒業生徒の進路状況
- 区立図書館における図書のリサイクル等

第六回定例会

(平成15年6月11日開催)

(可決した議案)

- 中央区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部改正
- 中央区体育協会に対する補助金の交付

(報告事項)

- 平成十五年度区立学校・幼稚園周年行事
- 平成十五年度一日子ども図書館員の実施等



かかわりの中で育む 心豊かな子どもたち

中央区立城東小学校

本校は鉄道交通の中心東京駅八重洲口のすぐ東にあります。賑わう街中にありますが、昭和初期に建てられた校舎は厚さがあり、校庭の四方を囲む青々と繁る樹木と相まって、喧噪を忘れ、時の流れをゆったりと感じることが出来ます。全校児童七十一名という小規模校ではありますが、少人数のよさを生かして心豊かで思いやりのある子自ら考え学ぶこととする子進んで正しいことをする子



最後までねばり強くがんばる子健康に気をつけ体をきたえる子を教育目標に掲げ、かかわりの教育を心に据えた学びがいのある学校づくりに努めています。

学年の枠を超えたかかわりの活動

本校では日頃から、学年の枠を超えて異年齢で活動する中で、かかわりを大切にする子ども達を育てています。総合的な学習の時間や生活科を二学年合同で行う。また、給食は異年齢で編成したグループで一つの食卓を囲む、当番活動も異年齢の班で行う等々、様々な日常活動を異年齢のグループで行っています。

また、音楽朝会を毎週行い、全校で合唱したり、学年ごとの演奏を披露し合ったりしています。子ども達は音楽の素晴らしさを味わうと共に歌声を響き合わせる心地よさや心を合わせて奏でる美しさを実感し、音楽が大好きです。さらに、高学年は各行事の折りにブラス演奏も披露しています。人数に限りのある編成で難しさもありますが、一人ひとりが精一杯取り組み、めきめきと演奏の腕を上げ、自信を持って演奏するその姿に、下学年は憧れの熱い眼差しを送っています。

さらに、本校では柏学園を利用した移動教室を各学期ごとに年間三回行っています。寝食を共にし、じっくり話し合ったり、自分を見つめ直す中で、子ども達は互いの存在をかがげあえないものと気付いていきます。



かかわりの教育を推進する校内研究
少人数である良さは、何と言っても一人の子どもを全教職員が見守り、受け止め、温かく導けるといふことです。だからといって、干渉しすぎたのでは子どもが窮屈に感じます。ほど良い距離を保ち子どもが自ら学び、子ども相互に成長し合える関係を築けるよう、研鑽を積んでいます。

授業においては、一人ひとりの学びの状況を記録し、指導に生かしたり、どの子も主役になれる活動を取り入れたりと工夫を重ねています。
また、校内研究では、「思いや考えを表現し、伝え合う子ども」をテーマとして、子ども達に、相手意識、目的意識を持って伝えられるように、友達の間で自分の考えとの異同に気付いて、互いに考えを伝え合えるように、自分で考えを表現したり、他者を理解したり自己を高めたりできるように努めています。願って取り組みを進めています。

家庭・地域のかかわり

四十二周年を迎える本校は地域の方々、保護者の皆様から温かいご支援と子ども達に期待する熱い思いをいただいております。わんぱく相撲大会出場の際にも、地域の方々が何度も練習方法を教えに来てくださったり、相撲部屋に連れて行ってくださったりと、子ども達が意欲を持って参加できるようにご協力をいただきました。

子ども達は力を寄せてくださる大勢の方々の姿から、励まされ、地域を大切にしたいを一層深め、学校を誇りにしています。
そして、教職員も多くの方々からご支援・ご協力をいただいていることに感謝の念を深め、子ども達への愛情を惜しみなく注ぎ、充実した教育活動の展開に努めることを心に期しています。

小学校へ教育相談員を派遣しています。

教育委員会では、今年度から、全小学校に教育相談員（臨床心理士）を派遣しています。

この事業は、不登校やいじめ問題等についての、子どもたちの心のケアや、保護者、教員の子どもの関する悩みや相談に対応し、学校教育における相談活動の一環として実施するものです。

子どもや学校関係者だけでなく、保護者の皆様にも十分に活用していただければと思います。
内容は、次のとおりです。

一 目的

専任教育相談員を小学校に派遣し、不登校やいじめ等、児童の心のケアを目的とした教育相談活動の一層の充実を図ります。

二 時間・日数

週一回半日（四時間）を原則とします。
派遣回数は各校年間二十五回です。
派遣曜日・時間については、各学校ごとに調整し、各家庭

三 内容

児童・保護者・教員を対象とした教育相談を実施します。
不登校、いじめ、その他児童の問題行動等の改善についての助言をします。
その他、学校長の要請に基づき、教員の研修や保護者会へ参加します。

詳しい時間、日程については各学校へお問い合わせください。

平成15年度 道徳授業 地区公開講座のご案内

この講座は、「心の東京革命教育推進プラン」の一環として、小・中学校における道徳授業の活性化を図るとともに、保護者・地域の方々にご参加いただき、家庭・地域・学校における道徳教育を推進することをねらいとしています。
ぜひ、たくさんの方々のご参加をお待ちしています。

平成15年度道徳授業地区公開講座実施日

学校名	所在地	実施月日	開始時刻
城東小学校	八重洲2-2-2	10月20日(月)	13:40～(5校時)
泰明小学校	銀座5-1-13	2月14日(土)	8:50～(1校時)
中央小学校	湊1-4-1	6月25日(水)	13:35～(5校時)
明石小学校	明石町1-15	10月22日(水)	13:20～(5校時)
京橋築地小学校	築地2-13-1	6月26日(木)	13:40～(5校時)
明正小学校	新川2-13-4	7月5日(土)	10:15～(2校時)
常盤小学校	日本橋本石町4-4-26	6月26日(木)	13:40～(5校時)
日本橋小学校	日本橋人形町1-1-17	1月17日(土)	10:35～(3校時)
有馬小学校	日本橋蛸殻町2-10-23	5月8日(木)	13:35～(5校時)
久松小学校	日本橋久松町7-2	2月17日(火)	13:45～(5校時)
阪本小学校	日本橋兜町15-18	10月8日(水)	13:40～(5校時)
佃島小学校	佃2-3-1	2月18日(水)	13:40～(5校時)
月島第一小学校	月島4-15-1	5月30日(金)	13:40～(5校時)
月島第二小学校	勝どき1-12-2	10月9日(木)	13:35～(5校時)
月島第三小学校	晴海1-4-1	10月17日(金)	13:40～(5校時)
豊海小学校	勝どき6-6-2	11月26日(水)	13:45～(5校時)
銀座中学校	銀座8-19-15	11月20日(木)	14:30～(6校時)
佃中学校	佃2-3-2	9月30日(火)	13:30～(5校時)
晴海中学校	晴海1-5-3	11月21日(金)	13:45～(5校時)
日本橋中学校	東日本橋1-10-1	11月20日(木)	13:30～(5校時)



中学生海外体験学習結団式
5月21日（水）教育センターで中学生海外体験学習の結団式が行われました。派遣団員となった36名の生徒たちは、オーストラリアでの体験学習に向けて決意を新たにしました。



子育てキャンパス
6月6日、13日、21日の3回にわたって、月島社会教育会館において、「児童書で豊かな親子の語らいを」をテーマに、絵本研究家の山崎 翠さんを講師に子育てキャンパスが行われました。参加者は、読み聞かせの大切さを再確認しました。



柏学園宿泊訓練
4月15日（月）から2泊3日で区内の4中学校が順次、柏学園宿泊訓練を実施しました。中学校生活の基本を学びながら、新しい仲間たちと中学校生活最初の思い出ができました。



小学校運動会
小雨が降っていましたが、元気に入場。都会のビル街に行進曲が高らかに響きわたりました。



学習の広場
毎週土曜日の午前9時から正午まで、区内の社会教育会館3館に、小・中学生が自由に利用できる自習室「学習広場（8月は休み）」が、設けられています。自習室ではボランティアが自習のお手伝いをします。自習科目は、小学生が算数、国語、理科、社会、中学生が数学、英語となっています。



着衣泳体験
6月22日（日）本格的な夏のシーズンに先がけ、水の安全対策として、親子での着衣泳体験が月島スポーツプラザ温水プールで開催されました。参加した大勢の親子は、中央区体育指導委員に、洋服を着たまの歩行やペットボトル等を使った浮き方などの指導を受け、楽しんでいました。



中央区の江戸遺跡展
5月19日から6月29日まで、江戸開府400年記念事業の一つとして、遺跡展が開催されました。中央区で初めての展示で、町屋をテーマに、日本橋一・二丁目、京橋二丁目遺跡から出土した陶磁器・漆器・子どものおもちゃ・化粧道具・茶道具などが展示され、時代が近く、生活に身近な物が多くあるため、観覧者は興味深く見学していました。

写

真

二

ユ

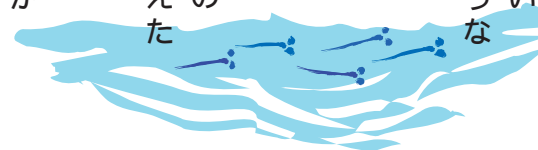
ー

ス

教室

月島第一小学校5年
浦崎愛梨

ざわざわ
こしょこしょ
うるさいくらい
にぎやかな教室
でも、だれもいないと
風のささやきが
聞こえてくる
飼っているメダカが
ジロリと見つめてくる
ロッカーの向こうに
だれも知らない
世界がありそうな
気がする……
静かな教室に
朝が来た
もう、
秘密の世界への
とびらは、消えた
また
にぎやかな声が
教室に ひびく



さようなら、
リセ・フランコ・ジャポネ
明正小学校でのお別れ式
平成3年から区立明正小学校に併設されていた、在京フランス人学校「リセ・フランコ・ジャポネ」の小学校高学年部が移転することになり、6月27日、両校のお別れ式が行われました。お別れ式では、新藤幸雄明正小学校校長、グッドクネヒト・リセ校長、矢田美英中央区長、ベルナルド・ド・モンフェラン駐日大使が、それぞれあいさつを行いました。続いて両校の児童代表が、楽しかった行事や勉強の思い出を話しました。その後、明正とリセ児童が一緒に合唱するなど3曲を合唱して、別れを惜しみました。

中央区 スポーツ少年団の ご案内

スポーツ少年団とは、一人でも多くの子どもたちにスポーツの楽しさと喜びを与え、スポーツを通して子どもたちの健全育成を図る地域の自主的団体で、ボランティア指導者のもとに定期的に活動を行っています。

現在、中央区では中央区体育協会傘下の15団がそれぞれの種目を通して子どもたちの自由時間を豊かにし、団体行動を通じて社会性を育み、地域の人々との交流を深めています。

問合せ先
社会体育課体育係

3546 5531

中央区スポーツ少年団登録団一覧

地域	団名	種目	活動日	主な活動場所
京橋	京橋スポーツ少年団	剣道	月・木(明正小)火・土(中央小)	明正小学校、中央小学校
	銀座サッカースポーツ少年団	サッカー	土・日・祝	明石小学校、豊海運動公園他
日本橋	銀座バドミントンスポーツ少年団	バドミントン	土・日	明石小学校、京橋築地小学校
	日本橋スポーツ少年団	野球・サッカー	土・日・祝	久松小学校、浜町運動場他
月島	有馬シャトルスポーツ少年団	バドミントン	水(月2回)・土・日	有馬小学校
	佃島スポーツ少年団	剣道	木・土	佃島小学校
	月島バドミントンスポーツ少年団	バドミントン	日	月島第一小学校
	月島卓球スポーツ少年団	卓球	日	佃島小学校
	月島サッカースポーツ少年団	サッカー	日	晴海運動場、豊海運動公園他
	佃サッカースポーツ少年団	サッカー	土(第2・4)・日	佃島小学校、豊海運動公園他
	レグス少女ソフトボールスポーツ少年団	ソフトボール	土・日・祝	晴海運動場、豊海運動公園他
	月島野球スポーツ少年団	野球	土・日・祝	月島運動場、豊海運動公園他
	中央ミニバススポーツ少年団	ミニバスケットボール	水・土(第2・4)	月島第二小学校、月島第三小学校
	中央空手道スポーツ少年団	空手道	土	月島第二小学校
中央バレーボールスポーツ少年団	バレーボール	土(第1・3・5)	佃島小学校	

「教育センター・プラネタリウムの案内」
教育センター・プラネタリウムは昭和57年に設置され、直径12mのドームにおいて、区内幼稚園児および小学校児童を対象とした学習投影を行っています。
学習投影では、学年に合わせて、太陽・月の観測や星座の探し方、星座にまつわる物語などの番組を投影しています。また、学習投影のない夏休みや1月には、一般区民の方を対象とした投影を行っています。



「この夏・火星大接近!」
今年の夏は、火星が地球に大接近します。最も近づくとのは8月27日ですが、東京でも7月から南東の空、みずがめ座のあたりに赤く輝く火星が見えるでしょう。

「プラネタリウム夏季観賞会のお知らせ」
一般区民の方を対象としたプラネタリウム投影を行います。

日時	7月22日(火)～8月7日(木) 日曜日を除く
開始時刻	午前11時 午後2時 午後3時30分
定員	各回100名(先着順)
対象	区内在住・在勤者
費用	無料
内容(投影番組)	「お母さんのくれた宝物 ～遠い夏の日の思い出～」 私は星に魅せられた写真家。取材の合間に星を眺めては楽しんでいる。いつからこんなに星が好きになったのか…。子どものころの遠い夏の日のことを思い出す。

区内では周囲の明るさのため、星空を堪能することは難しいですが、プラネタリウムでは、満天の星空を体験することができます。

どうぞ、ご家族お誘い合わせのうえ、夏季観賞会にお越しください。

問合せ先
教育センター

3545 9201

親子つり教室

日時 8月24日(日)
午前6時15分区役所前集合
(大型観光バス利用)
会場 狩川溪谷ます釣り場
(神奈川県南足柄市)
対象 区内在住の親子で、子どもは小学生以上に限る。(親子一人につき子ども一人まで)
定員 80名
費用 大人 三千五百円
子ども(中学生以下) 二千七百元
貸竿、えさ等は、各自負担



申込方法 7月31日(必着)までに往復はがき(一組一枚限り)に
がき(一組一枚限り)に
教室名 氏名(ふりがな)
住所 年齢 性別 電話番号
勤務先(名称・電話番号)
過去の本教室の参加の有無を記入して申し込む。
抽せんとなった場合は、過去に参加していない方を優先します。

問合せ先
社会体育課体育係

3546 5531

スポーツ指導者を 派遣します

完全学校週5日制が昨年四月から実施されています。子どもたちが休日を自主的かつ有意義に過ごすためには、地域においてもスポーツなど多様な活動機会を用意することが求められています。
PTAなどの団体が、児童生徒や親子を対象にスポーツ活動を行う場合、教育委員会に登録しているスポーツ指導者を派遣します。
なお、指導日や時間等については、指導者の都合でご希望に添えない場合もあります。

【対象種目】
卓球・ニュースポーツ(キンボール・ペタンク等)・バスケットボール・バドミントン・バレーボール・サッカーなど
ニュースポーツ用具の貸出も行っています。

問合せ先
社会体育課体育係

3546 5531

文化 リレー

レクリエーションダンス

『文化のリレー』は、社会教育登録団体が日頃の活動の中で培った知識や技能・文化をボランティアとして子どもたちに伝えていく事業です。月島社会教育会館で6月に3回にわたって行われた前期事業の一つ、「レクリエーションダンス」の様子を紹介しましょう。今回は、ダンスサークル「チャールストーン」の皆さんにご協力いただきました。
「レクリエーションダンスは、楽しみながら健康の維持・増進に役立てることを目的としています。そのため、健康が重要な学校生活を過ごす子供たちには、ふさわしいものではないでしょうか。楽しみながら健康に役立つ、さらにそれを続けてもらうわけですから、レクリエーションダンスは『文化のリレー』にぴったりの内容だと思います」と、サークルの風戸和子さんは話します。

このレクリエーションダンスでは、ダンス音楽、クラシック、沖縄音楽、モーニング娘。の曲など、さまざまな音楽が使われるため、幅広い層で楽しめるのが特徴です。「今回はレクリエーションダンスの要素の一つである、手話を使ったダンスなども新しく取り入れてみました。大変好評でした」と、風戸さん。

文化のリレーに参加したのは、親子合わせて約20名を数えました。参加した小学校高学年生にも好評だったようで、「大人のレクリエーションダンスのサークルに参加したい」という声が上がっているといえます。





中央幼稚園PTA
和泉 礼子

中央幼稚園園庭には、春には見事な桜色の世界を作り出す3本の木があります。この桜は、娘の祖父つまり私の父が、卒業記念として五十年前に植樹したものです。娘はこの桜の下で、春には花びらを拾い、初夏には実を集め、秋には赤や黄色に色づいた落ち葉で貼り絵をして遊びます。そして、私の妹の卒業記念に「ゆづ木・げん木・やる木」と名づけられたこの桜を、私自身も同じように眺めながら育ちました。この桜には、我が家の時の流れを彷彿させら

適応教室では入室者を募集しています。

適応教室「わくわく21」は、不登校やその傾向にある子どもたちのための教室です。ここでは、心のふれあいや新たな活力を見いだしていけるよう、興味・関心に応じて、パソコンやスポーツなどの活動を行っています。また、親子で宿泊する活動会を10月18日～19日に中央区立柏学園で行う予定です。ぜひ、ご参加ください。

- 対象** 区立小・中学校に在籍、又は区内在住の不登校およびその傾向にある小・中学生
- 活動日** 毎週月曜日から金曜日
午前9時～午後5時
- 場所** 教育センター4階
- 問合せ先**
教育センター内「わくわく21」
電話 (3545)1021

れます。我が家は、三世帯が同じ屋根の下に暮らしています。現在、中央幼稚園へ通う娘を中心に、曾祖母、祖母、そして私達両親の六人家族です。同じ校舎で学び、同じ校庭で走り回り、娘で四代目となるのです。一階では自営業を営む祖父と父親に、二階では曾祖母、三階では祖母へ、朝は「おはよう、行ってきます」、帰宅時には「ただいま」の挨拶をする娘も大変です。「挨拶は、相手の目を見て」と教えている為、尚更です。特に遠足の日、家路途中に私が「楽しかった？」と質問し、玄関から自分の部屋へ辿り着くまでも、一階から四階までの各階で、「遠足はどうだった？」と同じ質問に何度も答えなくてはなりません。景気低迷が続ぎ、

どうしても暗い話題になりがちな家族の雰囲気の中、娘のこんな日課が各世代の潤滑剤となっております。
「That's all about it.」子供が生まれてみると、人は子供を育てる為に生まれてきたのではないか、人とはこういうものにすぎなかった。音楽家の小沢征爾さんが、お嬢様の生まれた時にこう叫んだそうです。時の流れの中、桜の下で受け継いでゆく子育ても、そんな繰り返しかもしれません。私が娘を思う気持ち、そして同じように両親に育てられた感謝の気持ちを忘れずに、娘と共に自分自身が成長していきたいと思えます。
ただ、そんな桜を守ってきて下さった学校関係及び地域の方々、心から感謝いたします。

編集後記

今号の作成にあたり、いくつかの小学校と社会教育会館を訪ねました。突然、カメラをもって押し付けてしまい、びっくりされた方もいたと思います。元気な声とたくさん笑顔に会うことができ、こちらも元気と笑顔を分けてもらうことができました。ここから、ご協力に感謝します。
さて、今号は夏休み特大号として、イベントカレンダーを別刷にしました。夏休みにご家族で参加できる様々な事業を掲載していますので、奮ってご参加ください。

こども電話相談

つらいこと、こまったこと、ひとりでもやまず相談ください。
中央区立教育センター 3545-9203
月～金 9:00～17:00
東京都教育相談センター 3493-8008
月～金 9:00～22:00
土・日・祝 9:00～22:00
東京都児童相談センター 3202-4152
月～金 9:00～20:30
土・日・祝 9:00～17:00

中央区教育広報誌「かがやき」では、皆様の声をお待ちしています。ご意見や感想などがありましたら、どしどしお寄せください。

中央区教育委員会事務局庶務課
〒104-8404 中央区築地一―一
TEL (三五四六)五五〇三